

事業所名 放課後等デイサービス いろは

公表:平成 6 年 4 月 9日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	部屋を使い分けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	0	外出時に不安がある時もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	玄関にスロープを設置している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	月末・月初めに管理者とその月の振り返り、翌月の目標を立てている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	保護者へのアンケート調査を行い、業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	自己評価の結果はHPへ公開し、お知らせしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	研修への参加の機会が多く、全職員でそれを共有する機会もある。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	見学や体験時に保護者と面談を行い、子どもの状況や保護者様のニーズなどを把握し、計画を立てている。発達検査の結果等で発達状況を把握し、支援計画に活かしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	ミーティングでの職員間の打ち合わせを行っている。年度開始時年間プログラムを職員全体で策定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	週担当を決めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	平日と学休日においてはプログラムを変更し、活動を提供している。特に、学休日においては、屋外での活動や体験などに積極的に取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	その都度、子どもの様子に応じて、平日は毎日集団活動と個別活動を取り入れたプログラムを作成している。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	ミーティングを必ず行っている。
---	---	---	---	---	-----------------

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	0	送迎の関係上難しい日もあるが、できるだけ報告や振り返りを行い、翌日の療育やミーティングに活かしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	0	日比のミーティングはすべて記録に残すようにし、その場にはいない職員も後日必ず目を通すようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	定期的なモニタリングを実施し、保護者様とお子様の現状把握・振り返りを行ったうえで見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	1	0	児童発達支援管理責任者が作成した計画をもとに職員間の周知を図っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	2	0	学校により、応じてもらえない場合もある。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	1	3	医療的ケアが必要な児童が現在通所していない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	今後も一層連携を図り、より充実した支援ができるように取り組んでいく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	0	3	合同プログラムを行っている。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	0	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	定期的なモニタリングや、「お子様」の様子に応じてはLINEなどを使い、情報の共有を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	0	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1	0	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	LINEや面談など、悩みや相談に適切に対応するように心がけている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	0	年度末に保護者開を実施している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	いただいた相談や申し入れに対して、迅速かつ適切に対応するようにしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	HPやSNSにて活動内容や療育の様子を公開している。 月1回いろはびよりの発行
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管している。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	子どもの特性などを把握したうえで配慮している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	0	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	各マニュアルを策定し職員全員で周知している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	年2回さまざまな災害を想定した避難訓練を実施している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	身体拘束は行っていない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	0	対象児がいない
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	ヒヤリハット事例が起こった場合は、報告書にあげて、各事業所ごとのミーティングや合同のミーティングで共有している。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。